広報かじき

No.270
昭和52年 10月号

発行／加治木町
編集／総務課
印刷／吉屋印刷

みのりの秋
今年も豊年満作じゃ

ひと足早く刈り取られた稲（堀さんの田んぼで）

◈メモ　人口／21,254　男／10,080　女／11,174　世帯／6,888　（52年9月1日現在）.

町で初の合同金婚式

高砂もあらたに

142組の夫婦を祝福

心も新たに三三九度のさかずきを交す金婚者

「金婚式おめでとうございますいつまでも仲むつまじく健やかに」と、加治木町で初めての合同金婚式が敬老の日を前にした九月十三日、町福祉センターで行われました。

金婚式に参加したのは町内百四十二組の老夫婦たち。この日ばかりはシワをのばし、髪を染め五十年前を懐古しながら精いっぱいのおめかしで参列。町と町社会福祉協議会からの記念品を受けましたこのあと東町長から「最近、日本人の平均寿命は大きく伸びたとはいえ、夫婦そろって七十歳・八十歳の長寿を重ねることは、なかなかむずかしいことであります。本日ご出席いただいた百四十二組の皆様は、ご夫婦そろってこのきわめてむずかしいところの長寿を重ねられ、ここにめでたく金婚式を迎えられたわけです。つつしんでおよろこび申し上げます。今後は更に健康に注意され、相助けあって末永くお暮しください」と祝福

〝高砂〟のレコードが流れる中で夫婦が三三九度のさかずきを交わし、誓いもあらたに模擬結婚式を味わい、最後に日木山の永吉武治さん(七九)タミさん(七三)夫婦が代表して「町の協力で金婚式をしてもらいこんなうれしいことはありません。これからも夫婦そろってダイヤモンド婚ができるよう長生きしたい」とお礼のことばをのべました。

式のあと参加者たちは、町が用意した心づくしの弁当を食べながら余興を楽しみ、すがすがしい気持ちで家路につきました。

「敬老の日」

九十歳以上を訪問

県や町からの贈物にご満足

九月十五日の「敬老の日」は、町内でも各部落をはじめ各地区でも、お年寄りをいたわる行事が催され感謝されました。

町ではこれより先の十四日に長寿をお祝いして、九十歳以上の家を訪問、県知事からの贈りものや町のお祝い金を贈りました。また町の婦人会をはじめ老人会や社会福祉協議会からもお祝いの品が贈られ喜ばれました。

最高齢者の扇園さん

役場の写友会でも、例年新しく九十歳になられたお年寄りの顔写真を贈っておりますが、今年も長寿を記念して四人の方々に写真を贈りました。

西諏訪部落では、自治会が中心になって部落のお年寄りを招待、ごちそうとレクリエーションをサービスした。なかでも老人たちがかって口ずさんだなつかしい軍国歌謡をおりこんだ戯〝お笑い軍国ドラマ〟を披露、お年寄りたちは腹をかかえて笑うなど楽しい一日を過しました。

このほか町内の各所でも、いろいろな催しが行われ、例年にない敬老の日でした。

町の最高齢者は、上木田の扇園カネチヨさん(九六)です。

カネチヨさんは少し耳が遠く、腰もまがっていて歩くのが不自由なだけで、いたって健康ということ、天気のよい日は庭の草をとったりはわいたりして、まだまだ元気。

この日は弟の今西強一さん(九二)と共に、姉弟そろって来訪者のお祝いをうけられた。

町内には八十歳以上のお年寄りが三百五十六人(うち八十歳代三三三人、九十歳以上二三人)います。町ではこの方々に長寿を祝い敬意と感謝を表わすため、八十歳から八十四歳までの方に四千円、八十五歳から八十九歳の方に七千円、九十歳以上の方に一万一千円を贈りました。

わたしたちは、こういった敬老の日だけに長寿を祝うだけでなく常日ごろからお年寄りをいたわり長年社会につくしてこられた功績に感謝し、これからの生活を楽しくすごしていただくために、今後ますます老人福祉について考えていかなければならないと思います。

九十歳以上のお年寄りは次のかたがたです。

▼九十六歳　扇園カネチヨ(上木田)

▼九十五歳　堤　イト(望岳園)

▼九十四歳　岩下ツタ(岩原西)

▼九十三歳　渡辺キク(萩原)上村フク(吉原)矢野エイ(西スワ)吉田タツノ(港町)福元ケサキク(望岳園)

▼九十二歳　中山サカエ(垂ノ口)今西強一(上木田)前畠半左ヱ門(下嶽)丹生附イネ(望岳園)花牟礼シヲミツ(望岳園)

▼九十一歳　今園イセチヨ(西反土後)金沢清次(江湖)川添ヨシ(下浜)隈原ナツ(隈原上)

▼九十歳　村下キク(東汐入)新納ハマ(東汐入)樋口彦二(須崎)朽山アカ(田中)堀之内ケサミツ(新中)白尾シゲ(望岳園)

いつまでも達者で長生きしてもらいたいものです。

喜んで贈物を受けられる吉田さん

52年度

町の秋季畜産品評会

和牛など六十三頭が出場

五十二年度の町畜産品評会は、九月九日旧種馬所跡で開かれ、各大字から選ばれた和牛四十八頭、種豚十五頭が出場、容姿、体重など慎重に審査が行われました。

今年の品評会は一日中雨にたたられ、せっかく体調を整え毛並をそろえて出場した牛たちも落ち着かず、審査員もせまいテントの中での審査に汗と雨でびっしょりでした。結局団体では、肉用牛の部で辺川地区、種豚の部で反土地区が優勝。それぞれに優勝旗がわたされました。

各部門ごとの入賞者は次のとおりです。

肉用牛一部

優等＝①市野親義（小山田）②内村光夫（小山田）③桃木野正夫（西別府）

一等＝①徳部松男（小山田）②汰木定治（辺川）③渋谷勲（小山田）④東静男（西別府）⑤榎谷則良（西別府）

肉用牛二部

優等＝①楠元正男（西別府）②内村辰二（西別府）③小宮路鷹行（辺川）④中野光夫（辺川）⑤⑥大脇修身（木田）⑦鳥丸清蔵（小山田）⑧岩穴口修（木田）

一等＝①②大脇修身（木田）③川床和子（西別府）④中原正七（木田）⑤内村幸男（小山田）⑥大宮路魁（辺川）⑦大脇修身（木田）⑧地久里初（小山田）⑨隈原秋男（西別府）⑩東輝男（西別府）⑪川原忠（小山田）⑫内村実雄（小山田）

二等＝①榎谷貞則（西別府）②前畠春雄（西別府）③犬童弘（小山田）

雨のためハウスの中での審査に汗だく

肉用牛三部

優等＝①市野親義（小山田）②大宮路五男（辺川）

一等＝①永元初男（西別府）②内村チヨ（小山田）

肉用牛四部

優等＝①岩穴口修（木田）②内村美好（小山田）

一等＝①内村実（小山田）②内村春子（小山田）③岩穴口秋男（小山田）④大宮路五男（辺川）

二等＝①内村敏幸（西別府）②内村源二（西別府）

肉用牛五部

優等＝①穂満サチ子（木田）②隈原秋男（西別府）③内村靖夫（小山田）

一等＝①犬童貞己（小山田）②中野通（辺川）

種雄豚の部

優等＝①柚木成人（反土）②地久里光志（小山田）

一等＝①②河越鉄三郎（小山田）

種豚バークシャーの部

優等＝①末吉君子（小山田）

一等＝①下小牧重雄（小山田）

種豚ランドレースの部

優等＝①柚木成人（反土）②徳部久志（小山田）③柚木成人（反土）④徳部久志（小山田）

一等＝①柚木成人（反土）②石原悟（小山田）③④有島一男（小山田）⑤内村勝男（小山田）

チャンピオン賞

育成牛…楠元正男（西別府）

生産牛…穂満サチ子（木田）

種　豚…柚木成人（反土）

大字別成績

肉用牛の部…①辺川②木田③西別府④小山田

種豚の部…①反土②小山田

【講評】

育成牛については、何れも発育体積が良く、粒揃いで昨年と比べて質の改善がなされていた。ただ発育のおくれや脂肪太りのものも散見したが、何れにしても繁殖用として発育を伸ばし固く締めて、肢蹄・背腰の丈夫なものを作って子取り用として長く使えるようにすること。

生産牛については、何れも発育体積・体型が良く連産性も百パーセントで優れたものがあった。今後は経済性を高めるために発情の発見、受胎率の向上に努め、配合も良く吟味して良い子を取り、保留に努めて加治木牛の銘柄作りに努めてもらいたい。

種豚については、実に粒揃いが良く、品種の特徴をそなえ、将来の子取り用基礎豚として優秀であった。特に胴伸び、丈、肢蹄が良く月令に応じた発育のものが多かった。しかし、やや脂肪太りのものもありますので、青草給与や運動によって引きしめてもらいたい。

郡の共進会

加治木町は優秀賞

チャンピオン賞も受ける

郡の共進会は九月二十六・二十七の両日、隼人町中央家畜市場で開かれた。

本町からは、先に行われた町品評会で選ばれた肉用牛六頭、系統牛三頭、種豚七頭、系統豚一頭が出場。郡内の各町から選抜された一七九頭で品質を競い合った。

加治木町は、総合成績で肉用牛の部が二位、種豚の部で優勝し本町畜産振興の強さを発揮しました。

本町出品分の成績は次のとおりです。

▽肉用牛一部…優秀賞＝市野親義（小山田）優良賞＝内村光夫（同）

▽肉用牛二部…優秀賞＝楠元正男（西別府）内村辰二（同）小宮路鷹行（辺川）

▽肉用牛三部…優秀賞＝市野親義（小山田）

▽系統牛の部…優秀賞＝楠元正男（西別府）二頭、有馬義則（木田）

▽グランドチャンピオン賞…系統牛＝楠元正男（西別府）二頭、有馬義則（木田）

▽種豚の部…優秀賞＝柚木成人（反土）二頭、末吉君子（小山田）徳部久志（同）二頭

▽種雄豚の部…優秀賞＝柚木成人（反土）

▽系統豚の部…優秀賞＝柚木成人（反土）

◆農業委員会だより◆

相談室

移転登記と経営移譲の関係

問 現在耕作している農地のなかに、昭和四十五年に農地法の許可をうけて交換したが、登記名義の書き換えをしていないものがあります。本年八月に六十歳になりますので子供に経営移譲をしたいと思っておりますが、いま、名義の書き換えをして本年八月に経営移譲をしても年金はもらえますか。

権利移転が基準日 前なら書き換え可

答 適格な経営移譲であるためには、基準日において所有権その他、使用収益権に基づいて耕作の事業に供している農地等の面積が三十アール以上あり、それを（基準日後一年内に取得したものを含む）適格な相手方に対し、適格に処分する必要があります。

おたずねの趣旨は、第三者との登記名義の書き換えが農地を処分したことになるのではないか—もしそうだとすると後継者移譲が不適格になる—とのご心配かと思います。

しかし、農地等の交換の効力は農地法第三条の規定に基づく許可の日、または当事者が互いに農地等の所有権を移転することを約した日のいずれか遅い日に生じ、登記簿上の名義の書き換えの有無は交換の効力発生には影響ありません。

したがって、あなたの場合は、登記名義の書き換えをしていなくても、昭和四十五年に交換の効力は生じており、八月に経営移譲されると九月から年金が支給されます。

なお、登記の申請は昭和四十五年の交換による所有権移転として申請して下さい。これを昭和五十二年の交換による所有権移転として申請しますと、登記簿上は同日に交換による所有移転があったものとして表示され、後日問題をひきおこすおそれがあります。

土地改良区への転用売却は

問 私は十月に経営移譲したいと思っておりますが、六月に土地改良区に農道用地として農地の一部を売りました。十月に経営移譲しても年金がもらえますか。

土地収用事業に該当なら適格となる

答 経営移譲終了日前一年内にする権利の移転、設定は農地等を農地等以外のものにするためのものであってはなりません。

しかし、土地収用法等によって収用または使用することができる事業の用に供するために権利の移転設定をした場合は、農地等以外のものにするためのものであっても当該農地等の権利の移転、設定は適格に経営移譲されたものとみなされます。土地改良区が設置する農業用道路は土地収用法によって収用または使用することができる事業に該当します。

したがって、六月に農道用地として所有農地の一部を土地改良区に売っても、その他の農地等が十月に適格に処分されれば十一月から年金が支給されます。

（全国農業新聞より）

町の振興計画案 審議会から答申

八月十八日町長から町の振興計画審議会（犬童秀清会長・委員二十五人）に諮問された「加治木町振興計画・基本構想」は数回にわたり審議され、九月十四日審議会長から町長へ答申書が手渡されました。

町では、この答申された基本構想を九月の定例町議会に提案。これが議決されますと、昭和五十三年から同六十五年までの十三年間、加治木町行政の方向が決定されます。

今後はこの決められた基本構想に基づいて、三年間の実施計画を作り、社会の経済状勢をふまえつつ、毎年ローリングしながら行政事務をすすめていきます。

住民総参加によってつくられてきた加治木町振興計画・基本構想です。本町発展のため町民みなさまがたのご協力をお願いしたい。

犬童審議会長（左）から答申書を受ける東町長

全国防犯運動を実施（10月27日から11月2日まで）

十月二十七日から十一月二日までの七日間は「全国防犯運動の実施」の期間です。お互いが助け合って、侵入盗犯と自転車盗を防ぎましょう。

■お出かけはひと声かけて、カギかけて（侵入盗防止の標語）

■〝カギしてる？〟あなたの愛車（自転盗防止の標語）

この運動は全国いっせいに行われるものです。盗ませない、盗まれないために隣り近所や部落全員でお互いに助けあい、犯罪のない明るい生活環境をつくりましょう。

行政相談所を開設（10月19日 午前9時から）

十月十六日から一週間行政相談週間です。

町ではこの期間中、次の日程で行政相談所を開設し、町民皆さんのご相談に応じます。

例えば、道路交通問題登記、年金、社会福祉、住宅関係、その他いろいろなことで困っている方は、遠慮なくご相談ください。

●日時　十月十九日㈬ 午前九時から午後三時まで

●場所　町福祉センター

●相談員　前山新内

※相談は無料です。

話題

横断歩道気をつけて
老人の交通指導実施

〝老人を交通事故から守ろう〟と町交通安全協議会が九月十九日町の天神公園でお年寄りのための交通指導を行いました。

公園に集まったのは、町内諏訪町部落と岩原部落のお年寄りたち約六十人。

町では十四日の夜、横断歩道を渡っていた老人が車にはねられ、死亡したばかり。それだけに、県交通安全対策室職員の説明にも熱心に耳を傾け、広場に設けられた模擬横断歩道では「信号の確認・左右を確かめてから」と口々に唱えながら渡っていました。

横断歩道は手を上げて

交通安全のパレード
柁城小鼓笛隊も参加

柁城校区交通安全協会（会長・川上仁）と柁城小学校小鼓笛隊（湯田マミ子さんら一八一人）は、秋の交通安全運動が始まった九月二十二日、蒲生田通りから国道十号線をへて新道街を街頭パレード。交通事故防止の周知を運転者や歩行者に呼びかけました。

同協会は、この運動期間の徹底をはかるため毎年、柁城小の小鼓笛隊の協力を得て、市街地のパレードを行い町民の交通安全に対する認識と効果をあげています。

「お年寄りと子どもから交通事故を守ろう」をモットーにお互いが交通ルールをよく守り、事故のない毎日としたいものです。

「ホラそこに子供、自転車、白いツエ」

柁城小鼓笛隊も安全運動に一役

西郷没後百年記念
慰霊祭と遺墨展など

今年は西郷隆盛が没してから満百年を迎える。本町からも西郷とともに西南の役で戦い戦死した従軍者（八百九十八人）の慰霊祭と記念講演が、九月二十四日町の福祉センターで行われました。

この日、慰霊祭には従軍者遺族ら三百人が参加、先輩の功績をしのんだ。

慰霊祭のあと、県教育委員の新納教義さんが「西南の役と加治木」と題して講演、西郷さんと郷土とのかかわりについて話した。

またこの日は、遺墨展も開かれ遺品三十点が展示され観覧者も三々五々つめかけた。

郷土館では〝西南の役と加治木〟の記念誌を一般に販売しております。希望者は早目に購入ください。

先輩の功績をしのび慰霊祭

参議選の功績たたえ
大脇さん表彰される

九月十二・十三日開かれた、鹿児島県市町村選挙管理委員会合同会議で、このほど町内上木田の大脇篤彦さん（七三）＝町選挙管理委員長は、県の選挙管理委員会から表彰されました。

これは先の七月十日に執行された参議院議員の選挙で、その選挙の重要性をよく認識し適正な管理と明るい選挙の推進のため努力されたとして、その功績にたいし特別に表彰されたものです。

大脇さんは、昭和四十五年から町の選挙管理委員（長）として、また、姶良・伊佐支部をはじめ県連合会の監事などをつとめ、明るい選挙推進のため自分の持ち前である「質実剛健」で事にあたってこられたことが他にない表彰となった。

この表彰について、町の選管事務局では何ら推せんしたおぼえはなく、県が直接表彰したのでしょうと、この特別表彰を喜んでいます。

表彰を受けた大脇さん

町立図書館の庭に
公衆電話がお目見え

町の図書館に、このほどキャビネット式公衆電話がお目見えした。

これは図書館を利用される方のために、少しでもお役に立てばと、同館長のアイデアで取り付けられたものです。

今後は、日本間での会合や図書館での勉強の時など、必要なときは遠慮なく利用できます。

公衆電話番号　③二九九八

便利になった公衆電話

町連合婦人会

生活学校運動

（婦人会だより）

▽新生活運動の一つ
・生活…地域をかえる実践活動、豊かな地域社会を築いていく、生活を豊かにしていく。
・商品…公共サービス等の問題解決のために対話による社会参加の道をひらく運動
・地域課題…生活話題の解決をはかる。
・婦人の地域活動の新しい道を開拓する。
・消費者運動の新生面をきりひらく。
（例）食品の安全性、安全管理、食品添加物、着色剤、防腐剤など（無着色のたらこ、防腐剤の入らない酒、味噌、醤油、無漂白のパン、うどん）
・活動範囲が広がるもの…残留農薬、PCB、食品汚染、プロパンガス、灯油などの物価問題、上下水道の整備、保育所の建設、休日夜間の医療制度、ゴミ処理問題、過剰包装。

資源の浪費の事で生活学校運動が社会的にみとめられる。

（例）ゴミ処理問題
・家庭のゴミを回収してほしい。ゴミを出さない社会、過剰追放運動、ゴミ減量運動、資源が浪費されている社会的なしくみの追放、資源を有効に使える社会
・家庭電気製品のアフターサービス、部品の保有期間の延長
・洋酒ビンなどの回収、再利用

悩みや疑問、不満を出しあい、対話によって社会的に解決していく学習した事を実践する学習と実践の結びついた運動

▽加治木町生活学校年間計画
九月…おとうふ　十一月…くすりと健康食品　十二月…過剰包装
一月…空ビンの再利用
▽日常生活の中で、生活学校が解決しなければならない課題は
他の課題ともつながりがあり、常に変化をしています。一つの課題が解決されても、また、新しく解決しなければならない課題が生まれてきます。
▽課題解決活動を通してメンバーは成長していきます。
仲間の連帯が強まれば強まるほど、よりむつかしい課題を解決していけるようになります。
▽対話集会での課題解決をもとに
自分たちで約束したことを守り相手に約束させたことを守らせることを通して、自分自身も変えていくことを目ざしています。
▽生活学校でとりあげる課題は
個人はおろか、ひとつの集団だけで解決されるとは限りません。他の団体にも働きかけて共同で解決をはかっていかなければならないものもあります。
加治木町の生活学校は、姶良・伊佐ブロック内の生活学校と交流をはかり、県内の生活学校とも交流をはかっています。

防犯は心の締まり、戸の締まり。

▽西姶良地区における昨年度の犯罪。
一、犯罪は姶良町と加治木町内に集中している。
・西姶良地区犯罪　三三九件
前年より六九件（二五・五パーセント）の増加
・姶良町＋加治木町　二七七件
前年より五五件（二四・七パーセント）の増加。
二、犯罪の八六・一パーセントが窃盗である。
・窃盗…空巣ねらいが多い。
・万引…一〇〇件、車上ねらい、自転車盗が多い。

全犯罪の半数以上が少年

▽学生、生徒の非行率が高い。
ほとんどが窃盗（年令では十六歳、十七歳）
シンナー、ボンドなどの乱用少年は前年度までは補導されなかったが、本年度に入り三人が補導されている。

五十二年度重点目標

一、幅広い防犯活動の組織を確立し実践的な活動を推進する。
二、増加、低年齢化する少年非行に対処して、とくに少年をとりまく有害環境の浄化活動を強化する。
三、県民の日常生活に直結し、かつ、多発している窃盗の予防活動を推進する。
四、暴力犯罪や迷惑行為を徹底的に追放する。

竜門俳句会

病み細り糊の浴衣の中にあり　横山　江南
麻酔まだ覚めやらぬにや虫の宵　曽木　柳田
夏霧に山容移る湖畔亭　鶴田　耕
秋風や遠き思ひの眼鏡閉づ　松永　愛子
旅果ての駅にサルビヤ燃え残る　中山　待香
口癖となる多忙いつまで梨を剝く　恒吉　斗南
一息に飲み干す水や秋暑し　田代　俊泉
パレットを洗ふ水面や秋の雲　井之上透山
朝顔の水色ばかり野分あと　三浦　ゆう
八月や杉の枝打つ鉈の音　宮脇　思川
せわしげにこのひとときと法師蟬　伊丹　司朧

文化財めぐり

鴻の巣園跡

木田・山森宅

島津義弘時代別荘のあったところで、朝鮮役のとき王子をつれてきてここにかくまっていた。

王子は懐郷の念禁じ難く、常に泣き悲しんでいた。そこで番役の士が朝鮮が見えるところにつれて行くといって時折、前面の高い峯につれてき酒宴を張り舞をしたりして慰めていた。いまでも前方の山を高麗舞の峯といっている。あとで、朝鮮から使者がきて王子をつれもどしたという。加治木島津四代久徴のとき別荘のあとに記念碑を建てて伊藤世粛の由来記を刻んである

声とマナーを競う
電話応待コンクール

第四回姶良地区電話応対競技会が九月十四日、加治木電報電話局ラインマンセンターで行われ、職場の交換嬢が声とマナーを競った。

この競技会は毎年開かれていて上位入賞者は九州大会に出場、さらには全国大会へと出場できる。

ことしの姶良地区コンクールには、霧島の各ホテルや鹿児島空港など七職場から十一人が出場、一人三分の持ち時間で敏速・的確・言葉使いなどの応待ぶりを競った。

上位二人は九州大会に出場することになります。

あわてず応待する交換嬢

入賞者は次のとおりです。

応待の部…①森千代（ホテル林田温泉）②門田祐子（南九州コカコーラ）③高橋まゆみ（同）・前田陵子（霧島国際ホテル）④新原イツ子（鹿児島空港ビル）・橘園咲子（霧島国際ホテル）

電話帳早引の部…①内村恵美子（加治木町役場）②門田祐子（南九州コカコーラ）③新原イツ子（鹿児島空港ビル）

加中の野球部 県大会で 準優勝

県中学校夏季野球大会が八月五日、鹿児島市鴨池球場で開かれた地区予選を勝ち抜いた加治木中学校は姶良地区を代表、順調に勝ち進み決勝戦へ進出、熱戦延長の末鹿屋中に三対二で惜しくも敗れ、準優勝となりました。

また、夏休み中に行われた県中学校体育大会においても、陸上競技の総合で準優勝。同じく中学校器楽合奏コンクールでも、器楽部が準優勝するなど、それぞれに抜群の成績をあげ加治木中の歴史と伝統のうえに輝かしい成果と足跡を飾りました。

以下県中学校総合体育大会および姶良地区総合体育大会のおもな入賞者は次のとおりです。

県大会（個人）

優勝＝新田哲弘（三年）＝三種競技

二位＝川崎登志喜（三年）＝砲丸投

二位＝学校対抗八〇〇米リレー（三年男子）＝米津浩一、宮下彰川崎登志喜、新田哲弘

二位＝低学年四〇〇米リレー（一・二年女子）内村みどり、浜下千浪、蜂須賀典子、西孝子

地区大会（団体）

優勝＝野球部、陸上部（男子）、テニス部（女子）、弓道部（女子）

二位＝バスケット部（男子・女子）水泳部（男子総合）

「青色申告の町」宣言 実行委員会開かる

熱心に協議する実行委員

「われわれの生活は、われわれの手で守ろう」と、このほど加治木町に「青色申告の町宣言大会」実行委員会（林　敏克会長）が誕生九月二十日町商工会で第二回目の実行委員会を開きました。

これは町内の中小零細業者が金融、経営など不安定な環境のもとで、先ず自分自身の経営内容を的確に把握し、困難な事態を乗り切る意味から、正確な記帳を通じて自ら経営内容を計理的に明らかにし、経営の改善を図っていくため「青色申告の町宣言大会」を開くものです。

青色申告の町が宣言されますと町内の要所に立看板を立てて、青色者はむろん白色者の協力も呼びかける。

加治木町「青色申告の町宣言」大会は十月十九日、午前十時から町福祉センターで行われます。町民多数のご参加をお願いいたします。

電報局だより

姶良地域の 電話加入五万台を突破する

姶良地域（姶良郡一円、国分市）の電話が、九月二十一日で五万台加入をこえました。

五万台の加入突破は、県下でも鹿児島市に次ぐものです。また、これに伴って電話の基本料金も、別表のとおり改定されることになります。くわしくは個別に通知をさしあげることにしております。

姶良地域の電話サービスを受持つ加治木電報電話局としては、五万台をこえる加入者のみなさんに安定した良好なサービスを提供維持することはもとより、地域集団電話の一般加入電話への切替え、新規サービスの導入など電話サービスの改善に向けて、さらに一層の努力を傾注してまいります。

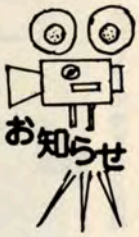
なにとぞ、皆様方の深いご理解とご協力をお願いいたします。

別表　改定される基本料金表（1加入電話ごと月額）

区別	単独電話 構内交換電話 事務用	単独電話 構内交換電話 住宅用	共同電話 秘話のもの 事務用	共同電話 秘話のもの 住宅用	共同電話 秘話でないもの 事務用	共同電話 秘話でないもの 住宅用	地域集団電話 秘話式
改定後	円 2,300	円 1,600	円 1,950	円 1,350	円 1,500	円 1,000	円 1,400
改定前	2,000	1,400	1,700	1,200	1,300	900	1,250

（注）　着信用電話は単独電話に含む。構内交換電話は局線のみ

たばこは町内のお店で買いましょう



第十九回 町美術展

11月11日から13日まで

第十九回町美術展は、十一月十一日から十三日までの三日間、町福祉センターホールで開かれます。

町民皆さんの多くの作品が出品されますよう、関係者一同期待しております。とくに、一般の方の作品については無審査として、出品された作品は全部展示いたします。

小・中・高校については、例年どおり審査を行って展示いたします。

表彰式は十一月十一日午後三時から、なお特別賞授賞者は個人ごとに、その他は学校別に代表者へ賞状・賞品を授与しますので、必ず表彰式に参加ください。

開催日程

十一月　七日……作品搬入
〃　八日……作品審査
〃　十日……作品陳列
十一月十一日〜十三日……展覧会

第4回 筋ジス文化祭

11月5日〜6日まで

親元をはなれ、入院生活をしながら、手足や体の不自由さをのりこえて作りあげた、作品を展示する文化祭が、町福祉センターで開かれます。町民のみなさん是非ごらんください。

○日時　十一月五日・六日
午前九時から午後五時まで
○場所　町福祉センター
○作品　絵画、書道・文化刺しゅう・陶器・七宝焼(バザー)

香典返しを寄付

香典お返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげますとともに、故人のごめい福をお祈りいたします。(　)内は故人

＝町社会福祉協議会へ＝

一万五千円
里の下　時吉　一夫(母ナカ)
二万円
浜村　増田　昌弘(母ミ子)
一万円
桃木野　桃木野ミツ子(夫清晴)
三万円
みろく　湯川　武雄(兄杷山清志)
十万円
西汐入下　安藤　旭(母文子)
二万円
新富町　杷山　トキ(夫政治)
二万円
永原　永元　シゲ(夫清)

＝町育英奨学資金へ＝

一万円
西汐入下　安藤　旭(母文子)

＝町国民年金協議会へ＝

一万円
西汐入下　安藤　旭(母文子)

■九月二十日までのご寄付を掲載しました。

随筆　親子読書

札立　寺井睦子

「お母さんこれ読んで、またこの本も」と私達親子の毎日続く会話でした。

長女は幼い頃から絵本をあきることなく、いくども読ませたものです。ついめんどうになり制限をしてみたり、早く自分で読めるようになりなさい、とか言うこともしばしばでした。また、夜など二回三回と読むうちに親の方がねむくなり困りました。時には何気なく手にした本で、子供が気に入った本は、いくどとなく読ませようとする。そのことが親にとって、最近、子供が本を読まないとグチを言う人が多い中で、幸せではないだろうかとも思った。

これからは、親だけが読んでやるのでなく、子供自信も読めるようにすることが親の責任のようにも感じ、入学する少し前の頃から自分で読むのが好きになるように心がけたいと思い、手はじめに一冊の本を親子が交代で、一節ずつ読むようにしました。たいてい、途中で親が負けてしまって最後まで読まされてしまったりでした。

一年生の頃、学校の帰りに図書館で借りた本を「一人で読んでしまった」と振りむいたその時の喜びの顔は今も忘れられません。一年すぎた今、留守番のあとの報告で「妹に本を読んであげたよ」と聞けるようになりました。

二女は幼稚園、二年目の今年から字の少ない短かい本を一人で読んでいます。いつも姉妹で、けんかばかりしていますが、時には「静かだ〜あ」と見れば、二人とも一心に本を読んでいる姿が見られるようです。読書から得たものは文字を覚えたり、それから、まだ微々たるものではありますが、読解力がついてきたように思われます

二人とも、図書館へ行くのを楽しみの一つにして、書物の宝庫のように思われる、種々ある本の中から好きなものを借りているようです。私も暇をつくり、できるだけ子供と一緒に図書館へ通い、昔自分で読んだことのある本で気づいた時などは、心に残っている事を話してやったりするようになりました。

夏休みに「ベートーベン」「少公女」と親子で読んだ時、平常はねばり強さに欠ける長女が、側でみじろぎもせず、深く感動した様子で「どんなに辛くても最後まで負けないで頑張ったね」と感想を言った時、私は思わずこれからの人生にその感動を通して、何かをつかみ、自分なりに消化してほしいと、祈らずにはいられませんでした。

やがて中学、高校へと進むであろうわが子が、希望と勇気と喜びが湧いてくる、真実の書を見分ける眼を培ってほしい。そして、それぞれの人生に自分らしい花を咲かせ、実を結ばせてくれたらと願う昨今です。

私も、子供とともに成長していけるように「一日、数ページでも…」と読みたい時に、気軽に出かけられる図書館を、これからも大いに利用させてもらいたいと思っております。

十月の在宅医

2日　岩崎医院　③一六六一
9日　平山医院　②二四六八
10日　神田橋医院　②二〇二四
16日　川畑医院　③一四九九
23日　上妻医院　②二四二一
30日　玉利病院　②二三二八

■…診療時間は午前九時から午後五時までが原則です。
■…当日の往診ならびに緊急以外の受診はご遠慮ください